

平成 26 年度事業報告書

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

公益財団法人 大阪コミュニティ財団
平成26年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日）事業報告書

【概 略】

基金寄付者や賛助会員など関係各位のご支援を得て、計画した事業を順調に実施した。

1. 寄付の受け入れと基金の設置

（1）基金の新設、既設基金への追加寄付、遺贈の申し込み

平成26年度に受け入れた寄付は27件、金額は461,085,963円で、その内訳は、新設基金が7件、107,044,425円、既存基金への積み増しは20件、354,041,538円であった。

それを基金の種類別にみると、以下のとおり。

永続基金	330,346,991円
助成基金	329,886,991円
運営基金	460,000円
期間基金	130,738,972円
助成基金	130,718,972円
運営基金	20,000円
計	461,085,963円

この結果、財団設立以来設置された基金数と寄付金額累計は、

永続基金	119基金	1,941,086,767円
期間基金	123基金	1,708,262,763円
計	242基金	3,649,349,530円

となった。

こうした基金の新設（うち1件は遺贈からの基金化）や既設基金への積み増しのほか、遺贈申込残数は17件となっている。

（2）助成原資の状況

財団からの助成金に充てる原資は、永続助成基金の運用収益積立資産、期間助成基金の元本及び期間助成基金の運用収益積立資産である。平成27年3月末の状況は、永続助成基金運用収益積立資産が68,898,984円、期間助成基金の元本（すでに使った元本除く）は858,483,411円、期間助成基金運用収益積立資産は4,690,675円となり、それぞれが平成27年度以降の助成原資となる。

2. 助成事業

（1）平成26年度助成金の支給

前年度の理事会で承認された平成26年度助成金は179件、助成金額は81,417,868円であり、理事会での承認後に助成辞退の表明があった4団体を除く175団体に助成総額79,981,168円を4月下旬に支給した。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援	13件	7,000,000円
青少年の健全育成	24件	4,559,000円
社会教育・学校教育の充実	15件	3,307,939円
芸術文化の発展・向上	8件	3,736,000円
開発途上国への支援	10件	7,578,771円
環境の保護・保全	42件	18,475,000円
地域社会の活性化	11件	2,928,458円
動物の訓練、支援活動	2件	430,000円
震災復興支援	16件	18,000,000円
公益法人の振興・発展	1件	300,000円
社会福祉の増進	13件	3,326,000円
奨学金の支給	20件	10,340,000円

(2) 平成27年度助成の募集・選考

公募分については、基金の種類・分野・金額と留意事項等を説明した「2015年度助成申請者のためのガイド」を作成し、申請者の便宜を図った。このガイドブックは、大阪府域のNPO支援拠点や全国各地のNPOセンター等へ同ガイドを送付するとともに、同内容をホームページにUPし、10月1日から申請の受付を開始した。また、奨学金や医学・医療の研究分野等の非公募分については、各学校等に推薦の依頼を行った。

11月28日に応募を締め切ったところ、申請件数は前年より31件増の373件で、過去最高の件数となった。事務局で、応募資格要件を充たす事業・団体か、必要書類の不備はないか等をチェックした後、1月下旬から2月上旬にかけて分野ごとの選考部会を開催し、事前審査を行った。その後、2月9日に開催された選考委員会においてすべての申請書につき審議が行われ、3月5日の第5回理事会（通常理事会）で採否を決定した。

採択した事業は184件、助成金総額は91,246,755円で、前年度に比べて件数は5件増、助成金額は9,828,887円増となった。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援	15件	7,709,229円
青少年の健全育成	16件	2,600,000円
社会教育・学校教育の充実	14件	3,471,321円
芸術文化の発展・向上	3件	1,300,000円
多文化との共生、開発途上国への支援	22件	10,439,270円
環境の保護・保全	26件	8,496,400円
地域社会の活性化	13件	3,346,702円
震災復興支援	24件	28,567,000円
健康増進、健全育成の支援	1件	76,633円
社会福祉の増進	27件	10,980,200円
奨学金の支給	23件	14,260,000円

(3) 成果発表会の開催等

10月9日に平成26年4月に助成した団体による事業の進捗状況や課題等について「2014年度助成事業発表会」として開催し、5団体から発表があった。また、基金寄付者、賛助会員、助成先団体、財団関係者の出席を得て開催した「大阪コミュニティ財団の集い in 東京」（3月17日開催）では3団体から成果発表があった。

8月1日に「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」を活用した助成事業の成果発表会」を東京で開催し、5団体から発表があった。

3. 助成先への訪問調査

助成した団体の活動実態を把握し、今後の事業運営の参考にするため、9月から10月にかけて19団体を訪問し、団体代表者等から助成対象事業の詳細、活動の経緯、課題、将来展望などをヒアリング調査した。

4. 普及啓発活動

(1) 「大阪コミュニティ財団の集い in 東京」の開催

主として首都圏の基金寄付者と助成先団体にお集まりいただき、3月17日に東京で開催した。財団事務局からの近況報告のあと、助成先3団体から成果発表があり、意見交換を行った。

(2) 「大阪コミュニティ財団の集い in 大阪」の開催

基金寄付者、賛助会員、財団関係者等が集い、3月26日に大阪で開催した。宮城理事長の挨拶、事務局からの近況報告、出席者全員からの簡単なスピーチのあと、弁護士の三木秀夫氏から「最近の事件を担当して思うこと」というテーマで講演を聞いた。

5. 広報活動

大商ニュース（4月10日号及び3月25日号に半5段）に広告を掲載した。また、助成申請の公募について、全国の主たるNPOセンターへ資料を配布し、各団体のウェブにリンクをお願いした。基金の募集に関しては、パンフレット「My 基金・Our 基金で社会に貢献」等を基金寄付に関心ある方々や信託銀行等の財務コンサルタントや弁護士等に配布した。

また、種類別分野別に基金を掲載した「基金の現況」を4月に作成、配布した。「平成25年度事業報告書」を7月に取りまとめ、関係先に配布した。「コミュニティ財団ニュース」は7月、9月、12月、3月の4回発行した。また、5団体の社会貢献活動に対し、財団の後援名義の使用を承認した。

6. 賛助会員

当財団の活動趣旨にご賛同頂きご支援頂いている賛助会員は、平成27年3月31日現在、法人会員42、個人会員11となっている。

【詳細報告】(附属明細書)

1. 寄付の受け入れと基金の設置

(1) 新設基金

平成26年度に新しく寄付を受け入れ、基金を新設したのは7基金で、その寄付金額は107,044,425円であった。基金名、寄付者、寄付金額、基金に託されたお志を紹介する。

基金名	寄付者	寄付金額	お志
大阪スポーツ振興基金	大商テニス部(大阪市)	1,000,000円 (期間・分野指定)	スポーツ文化の振興、健康・体力づくりを支援したい。
匿名基金NO. 22	匿名希望の個人(大阪市)	100,534,425円 (期間・一般指定)	亡父の遺志により、公益目的に活用してほしい。
世界を変えるTシャツプロジェクトFBWorld阿部ユウイチ基金	阿部祐一氏(神奈川県川崎市)	10,000円 (期間・分野指定)	児童労働問題の解決に役立てたい。
あきりん基金	飯田陽子氏(大阪府富田林市)	1,000,000円 (永続・分野指定)	小児がん研究、小児がん闘病児を支援したい。
ばばちゃん基金	木所 淳氏(横浜市)	3,500,000円 (期間・分野指定)	がん患者(その家族・遺族を含む)や、がん医療を支援する活動に役立ててほしい。
谷口淑子子ども支援基金	谷口淑子氏(堺市)	500,000円 (期間・分野指定)	親を亡くした子供を支援したい。
谷口順一郎肺結核撲滅運動基金	谷口淑子氏(堺市)	500,000円 (期間・分野指定)	肺結核を撲滅する活動を支援したい。

(2) 既設基金への追加寄付

平成26年度に追加寄付のあった基金は20基金で、寄付金額は354,041,538円であった。

基金名	寄付者	寄付金額	寄付金累計額
匿名基金NO.2	匿名希望の個人(大阪府茨木市)	360,000円 (永続・運営)	7,500,000円
ストリートチルドレン等救済基金 <期間基金>	江田直介氏(大阪府箕面市)	500,000円 (期間・分野指定)	28,300,000円
がっこう基金 <期間基金>	江田直介氏(大阪府箕面市)	500,000円 (期間・分野指定)	28,000,000円
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	大阪信用金庫(大阪市)	1,240,121円 (期間・一般/地域指定)	10,485,515円
だいしんビジネスふれあいスマイル基金	だいしんビジネスサービス(株)(大阪市)	155,400円 (期間・一般/地域指定)	818,116円
大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金	Co-seiふれあい基金(大阪市)	200,000円 (期間・分野/地域指定)	600,000円
商業界女性ゼミナール基金	商業界近畿女性同友会(大阪市)	200,000円 (期間・分野指定)	2,600,000円
匿名基金NO. 19	匿名希望の個人(大阪府枚方市)	100,000円 (永続・運営)	500,000円
日産化学大阪福祉基金	日産化学工業(株)、同社員(大阪市)	179,600円 (期間・分野指定)	3,480,800円

えがお基金	司法書士佐井恵子事務所 (大阪市)	29,426円 (期間・分野指定)	200,219円
匿名基金 NO.13	匿名希望の個人(千葉県 船橋市)	20,000円 (期間・運営)	540,000円
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	匿名希望の個人(福岡市)	20,000,000円 (期間・分野/地域指定)	70,000,000円
黒瀬静子記念基金	黒瀬義郎氏(東京都)	100,000円 (永続・特定)	4,400,000円
西川真文・睦栄基金	西川真文一般社団法人 (神戸市)	100,000円 (期間・分野指定)	500,000円
Koto Syoko, JAPAN 基金 <永続基金>	古登正子氏(千葉県我孫 子市)	500,000円 (永続・分野指定)	1,500,000円
Koto Syoko, JAPAN 基金 <期間基金>	古登正子氏(千葉県我孫 子市)	500,000円 (期間・分野指定)	1,500,000円
光・秀・裕基金	太田裕子氏(大阪府高槻 市)	327,786,991円 (永続・分野指定)	328,786,991円
ダウン症赤ちゃん体操普及基金	株式会社大与(大阪府豊 中市)	1,000,000円 (期間・分野指定)	2,150,000円
前田 哲基金	匿名希望の個人3名(兵 庫県等)	70,000円 (期間・分野指定)	5,070,000円
大野隆夫 社会への恩返し基金	大野隆夫氏(東京都町田 市)	500,000円 (永続・一般)	3,500,000円

(3) 基金の種類等の変更

理事会の承認を得て、以下の既設基金についてその名称の変更を行った。

①基金の名称変更

旧	新
(名 称) 大阪市信用金庫 せんだぎ基金	(名 称) 大阪シティ信用金庫 せんだぎ基金
(名 称) 保護安全策基金	(名 称) 碑文屋膳蔵真中屋基金

2. 助成事業

平成27年度の助成は2月9日の選考委員会で審議し、3月5日の理事会にて184件、助成総額91,246,755円が承認された。個々の助成基金・助成先・事業概要・助成額は以下のとおり。

医学医療研究の推進、難病対策・医療患者支援 15件 7,709,229円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
木原隆がん基金	1	大阪医科大学 助教 高原 健 (大阪府高槻市)	がん研究 再燃前立腺癌への革新的挑戦	1,000,000
木原隆がん基金	2	NPO法人 JORTC (東京都台東区)	市民公開セミナー「緩和ケアを知ろう!～緩和現場から研究～」 現場で緩和ケアに携わる医師らに初期からの緩和ケアについてわかりやすく講演してもらうことにより、一般市民の緩和ケアに関する知見を高め、積極的に活用してもらうことをめざす。	500,000
木原隆がん基金	3	一般社団法人 生命科学文化推進機構 (名古屋市中区)	第3回健康文化フォーラム 過去2回開催し、好評を得ている健康文化フォーラムを開催。がん患者や一般市民を対象として参加者を募り、医療分野の講演会や文化面の交流を行う。	200,000
木原隆がん基金	4	NPO法人 ウィッグリング・ジャパン (福岡市中央区)	カフェで気軽にがんを学ぶセミナー「カフェで学ぼう がんのこと」 正しい知識を身につけることががん予防の第一歩。カフェでコーヒーとケーキを楽しみながら、リラックスした雰囲気の中で専門家からがんの予防・診断やがん治療の話が聞ける、一般の方・がん患者向けのセミナー。	300,000
福井敏ガン・医療基金	5	大阪市立大学大学院 医学研究科 講師 寺川 雄三 (大阪市阿倍野区)	がん研究 メチオニン低集積を示すびまん性星細胞腫の遺伝的解析	909,229
木原隆がん基金	6	徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部薬物動態制御学 (徳島県徳島市)	DDSを利用したOxaliplatin抹消神経障害性疼痛緩和に関する基礎的研究 抗がん剤オキサリプラチン治療時に問題となる抹消神経毒性の発現をDDS技術を用いてコントロールし、がん患者のQOLの向上と延命への寄与をめざした基礎的研究。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
田淵ちかこ がん研究基金	7	大阪大学大学院医学系 研究科 特任講師 増田 茂夫 (大阪府吹田市)	がん研究 I P S細胞を用いた臨床応用における癌化予防 ～分子標的療法の開発～	1,000,000
木原満智子眼医療基金	8	大阪大学蛋白研究所 教授 古川 貴久 (大阪府吹田市)	眼医療研究 網膜視細胞の光受容を制御するユビキチン修飾の分子メカニズムの解析	1,000,000
大阪エイズ対策基金	9	一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会 (和歌山県和歌山市)	平成27年度 和臨技HIV/AIDS対策 海外人材育成支援 国際的視野を持ち、医療、教育、地域においてHIV/AIDS感染対策に貢献できる実践的で指導力のある人材の育成をめざす。	500,000
難病対策基金	10	日本網膜色素変性症協会 和歌山支部 (和歌山県和歌山市)	医療講演会&交流会 網膜色素変性症の最新治療 i p s細胞についての講演会を開催し、正しい知識と理解を会員、家族に深めてもらう。医療講演後、会員・家族相互の交流を深めるための交流会を行う。	100,000
難病対策基金	11	再発性多発軟骨炎(RP) 患者会 (福岡県粕屋郡)	再発性多発軟骨炎(RP)患者実態調査報告 会と報告書の作成 2014年度に行った再発性多発軟骨炎(RP)患者の実態調査の報告ならびに分析を踏まえて見えてきた今後の課題について、患者をはじめ関係者に広く広報するための報告会を開催し、報告書を作成する。	300,000
難病対策基金	12	一般社団法人 全国膠原病友の会(事業部) (大阪市住吉区)	膠原病手帳(緊急医療支援手帳)2015年 度版の発行 「緊急医療支援手帳兼膠原病手帳」を発行することにより、有事に必要な医療情報を整理し、災害時の服薬等の対応方法を周知するとともに、平時における健康管理を進める。	250,000
難病対策基金	13	NPO法人 「ネパール・ヨードを支える会」 (兵庫県宝塚市)	ネパール・ヨード欠乏症プロジェクト2015 ネパール・ヒマラヤ山麓の農村地帯を中心に、新生児のヨード欠乏を予防するために、妊婦のヨード欠乏検査と栄養教育を施し、妥当なヨード補充を行う。	350,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
子供の難病対策支援基金	14	NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス (神戸市中央区)	小児がんをはじめ難病の子どもへの保育・幼児教育プログラム人材育成事業 小児がんをはじめ免疫抑制状態の子ども達が、その時の病状に応じて可能な限りの保育や教育プログラムを受けることのできる機会をつくるのが目的。	600,000
子供の難病対策支援基金	15	大阪杉の子会 (大阪市阿倍野区)	大阪杉の子会サマーキャンプ 「大阪杉の子会」はⅠ型糖尿病の患者会である。サマーキャンプは年に1度、患者同士、また家族同士の交流を深め、自身の疾患とともに生きることについて考え、学ぶ場となる。一生インスリンの自己注射が必要な疾患で現在の医療では治らないとされており、日本では非常に頻度が少ないため、患者は仲間と出会えるこのキャンプには特別な思いで参加している。	200,000

青少年の健全育成

16件 2,600,000円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
レイク夢・未来・ユース基金	1	NPO法人 こうなんスポーツクラブ (高知県香南市)	地域交流とろんこ夢サッカー大会 地域の小・中学生を対象に田んぼの中でサッカーを行い、泥だらけになることを楽しむ。地域の消防団や婦人会、サッカークラブなどとの交流も深める。	50,000
レイク夢・未来・ユース基金	2	一般社団法人 PRAS (大阪市旭区)	トップアスリート・放課後タグラグビーキャラバン 学童保育で放課後時間帯に過ごす小学生を対象に、トップアスリートが精円球を通じて青少年の健全育成に取り組むプロジェクト。	150,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	3	おはなしボランティア アナンシ (大阪市大正区)	子どもが豊かな心を育む読書推進事業 子どもと本をつなぐおはなし会の充実のための講座を、奈良・大阪の2箇所で開催し、他のメディアではなく、本を読むことでしか育むことのできないものについて学ぶ。	90,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	4	エコおもちゃ作り市民塾 （大阪府摂津市）	科学工作で理科の好きな子ども達を育てる事業 若者の理科離れがいわれて久しい。その原因は多岐にわたるが、もっと小さい時に科学や理科に接する機会と場所を提供し、興味と関心を持たせることが重要と考え、その実現のための事業を行う。本事業によって物づくりの基本を教え、将来の工業立国の基礎づくりに少しでも貢献したい。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	5	公益財団法人 金沢子ども科学財団 （石川県金沢市）	子ども科学者育成事業 科学研究をする意欲がある子どもに、研究の課題設定、仮説、検証、データの収集と分析、考察など科学研究の一連の流れを体験させ、一人で正しく科学研究を行える能力を身につけてもらう。	150,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	6	NPO法人 おおさか教育相談研究所 （大阪市天王寺区）	登校拒否・不登校、ひきこもりから回復・自立のための講演と個別相談会 登校拒否・ひきこもりからの回復と自立をめざす支援事業としての講演と相談会を、活動拠点の大阪市と府内4市の各地で同時期に開催し、当事者の保護者、学校関係者、市民の幅広い参加で理解と援助のあり方を考えあう場とする。	100,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	7	浪速地域 地域活動協議会 （大阪市浪速区）	不登校の中学生を支援する地域の場づくり 不登校または学校での居場所がない地域の中学生を対象に生活習慣、学習意欲向上のため、子どもの居場所を地域集会所につくる。子どもたちの状況は、学校にフィードバックし、地域と学校が協働でサポートする。	170,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	8	NPO法人 リトルワンス （東京都杉並区）	父親不在家庭の子ども達を対象とした総合学習事業 経済的理由により、質の高い学びを得ることが困難な子どもに対し、礼法、防災、護身、栄養、精神ケア、多文化などの総合学習体験を提供し、子どもの生きる力を昇華させる事業。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	9	Shirakawa Week実行委員会 (福島県白河市)	Shirakawa Week 2015 夏の連続ワークショップ 地域出身の大学生が、大学のない地元で中高生向けのワークショップを主催。非日常の社会経験を生徒たちに提供し、中高生も、大学生自身も成長することを通じて、若年層の市民活動を地域社会に根付かせる。	250,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	10	不登校・ひきこもりの子を持つ親の会「カモミール」 (大阪府枚方市)	映画『さなぎ～学校へ行きたくない』上映と監督とカウンセラーの対談講演会 不登校の少女の14年間を記録した三浦淳子監督ドキュメンタリー映画『さなぎ』上映会と、監督×カウンセラー本多利子氏との対談で、不登校への理解を深め子どもの生きる力について考える。	150,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	11	志塾フリースクール「ラユニール」 (大阪生野区)	不登校・ひきこもり経験者の語る場「るぱっせ」 普段なかなか話せない不登校・ひきこもりの経験を、同じ経験を持つ者同士で語り、交流を深め、自己肯定感を高める場。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	12	NPO法人 野外遊び喜び総合研究所 (東京都府中市)	多摩川自然体験教室 身近な地域の自然を安全に楽しく、季節を感じられるきっかけを提供するために、「興味（触れる）・関心（発見）」から「学び（意識）」へステップアップするプログラムを実施。	150,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金 西川真文・睦栄基金	13	NPO法人 関西こども文化協会 (大阪市中央区)	貧困層の子どもの現状に照らし合わせた学習支援 貧困による子どもの学力の低下、基本的な生活習慣の乱れ、希望と可能性の欠落等の問題を学習支援によって解決していく。	(200,000) (150,000) 350,000
大阪厚生信用金庫 地域・社会貢献基金	14	こどもひろば (大阪市天王寺区)	こどもひろば初めて体験ツアー2015 孤立しがちで、社会的体験が乏しい外国にルーツを持つ子どもたちを主な対象とした体験交流活動を、関係諸団体と協力しながら実施。当事業で実施する活動は、さまざまなルーツを持つ子どもたちによる共同活動で、多文化共生の街づくりに資するもの。	100,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪厚生信用金庫 地域・社会貢献基金	15	NPO法人 教育・夢ねっと矢田 (大阪市東住吉区)	夏休み 夢の学び舎 子どもたちが集える場所をつくることにより、子ども同士の繋がりと信頼関係を構築し、お互いが助け合えるような関係作りを行うとともに、地域のさまざまな世代の人に接することにより、地域で生きる実感を持ってもらうことが目的。	130,000
大阪厚生信用金庫 地域・社会貢献基金 江田直介・静子健やかな青少年育成基金	16	うさぎ学童保育所 (大阪市住吉区)	昔遊びでつながろう！あそびのひろば 地域の子も達がけん玉やコマ等を使った昔遊びを体験することで、日本の大衆児童文化に触れ合うきっかけとするとともに、地域の大人たちや他学年との交流の場とする。	(20,000) (40,000) 60,000

社会教育・学校教育の充実

14件 3,471,321円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
松本ヒロ子奨学基金	1	桑名市立大山田東小学校 (三重県桑名市)	図書等の購入	299,592
元朝会教育振興基金	2	岸和田市立桜台中学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	149,904
元朝会教育振興基金	3	岸和田市立山直中学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	145,584
元朝会教育振興基金	4	岸和田市立山直南小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	154,448
元朝会教育振興基金	5	岸和田市立産業高等学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	200,000
元朝会教育振興基金	6	岸和田市立光明小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	151,242
元朝会教育振興基金	7	岸和田市立城東小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000
元朝会教育振興基金	8	岸和田市立朝陽小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	149,572
緒方弘文・信子基金	9	NPO法人 ACC・希望 (東京都目黒区)	ともだち未来便 手作りの布袋に詰めた文房具や玩具をカンボジア僻地の小学校の児童一人ひとりに配布するとともに、教科書、児童図書などの教材を支援。日舞などの日本文化の紹介、両国児童の絵手紙交換などによる交流をはかる。	536,419

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪府教員研修のための 梶本基金	10	大阪私立学校保健会 （大阪府高石市）	大阪私立学校保健会の保健振興事業 学校における児童生徒の安心・安全を提供する学校保健活動として「健康管理」と「健康教育」に取り組む学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健主事、養護教諭の5部会より成り立つ組織で、学校保健に関わる諸課題について時代に即応した研究・事業を展開する。	400,000
大阪府教員研修のための 梶本基金	11	NPO法人 教師と子どもの支援活動 （大阪府泉佐野市）	教師力向上のための研修事業 大阪府教員の授業技量を向上させるため、学習指導案の書き方、プレゼンソフトを使ったコンテンツ作り、研究論文の書き方、新教材の開発などの研修を定期的実施する。	200,000
大阪府教員研修のための 梶本基金	12	大阪私学生徒指導連盟 （大阪市都島区）	第37回 研究協議会 32年にわたり調査・研究を行ってきた大阪府下私立高等学校における「退学生・留年生調査」と高校生の意識調査「2015高校生像」の結果を報告する。また、8支部の教育実践・指導事例も報告する。	134,560
大阪府教員研修のための 梶本基金	13	大阪府学校保健会 養護教諭部会 （大阪府豊中市）	大阪府学校保健会養護教諭部会の活動 大阪府学校保健会との連携を密にし、学校保健に関する調査および大阪府下の会員の資質向上をはかるための研修・研究を深め、府内の子どもたちの生きる力を育むための指導に寄与する。	300,000
大阪府教員研修のための 梶本基金	14	公益財団法人 山本能楽堂 （大阪市中央区）	日本の伝統芸能を次世代の子どもたちに伝える～大阪府の教員を対象にした能楽研修 日本を代表する伝統芸能である能楽の魅力やその指導法を教育の現場の先生方に伝えることで、次代の子どもの達への伝統芸能の普及と継承をめざす。教育現場での伝統音楽の普及促進のための仕組みを新たに構築する。	500,000

芸術・文化の発展・向上

3件 1,300,000円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
大塚伸二基金	1	NPO法人 関西芸術振興会 (大阪市中央区)	関西歌劇団 新進歌手による名作オペラハイライト オペラ歌手をめざす新進声楽家らが、1年間、研修所で研鑽を積み、オペラ公演を実施する。手頃な価格でエネルギーあふれるこのオペラ企画公演は、地域住民にも好評で、毎回立ち見で溢れる。	500,000
大塚伸二基金	2	大阪狭山キジムナーの会 (大阪府大阪狭山市)	感動体験交流舞台 舞台を通じた中高生の居場所づくり、人づくりの場である「表現倶楽部うどい」が、2016年に築造1400年を迎える狭山池にある龍神伝説を基に、各地の同世代と一年を通して交流し、舞台を創り上げる。	700,000
大塚伸二基金	3	チェリストコンポーザー コンペティション実行委員会 (兵庫県西宮市)	チェリストコンポーザーコンペティション 優れた若いチェリストの育成、応援を目的として1900年代に活躍した名チェリストカサドの没後50年(1966年没)にチェロコンクールを開催する。	100,000

多文化との共生、開発途上国への支援

22件 10,439,270円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	1	にほんごサポートひまわり会 (大阪市東住吉区)	日本で子育てする外国人親子を地域で支えるプロジェクト 外国人親子に対して、日本人と交流して日本語や地域社会に親しむ場を設けるとともに必要な情報を提供する。また、日本人の支援者に対して、相互理解の一助となる情報を発信する。	250,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	2	NPO法人 多文化共生センター大阪 (大阪市淀川区)	外国にルーツを持つ若年層向け子育て教室の開催 外国にルーツを持つ若年層に向けて、親子が集う教室を開催し、子育ての不安・課題を解消するとともに、子どもへの母文化保持の機会提供により、多文化な子育てを支援する。	375,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
柏岡精三記念基金	3	NPO法人 イランの障害者を支援する ミントの会 (神奈川県秦野市)	イランの子どもたちのバリアフリープロジェクト バリアフリーが進んでいないイランで、車いす障がい者の外出困難を理解し解消するため、子どもたちと車いす街歩き体験を行い、楽しくバリアフリーの大切さに気づく場を与え、これからのイランのバリアフリー教育のモデルとする。	300,000
柏岡精三記念基金	4	きょうと外国人支援ネットワーク (京都市左京区)	外国文化の背景を持つ住民たちを含めた共生社会実現のための地域ネットワークの構築 京都・滋賀で活動するさまざまな外国文化を背景にした活動をしているグループに呼びかけ、各自の問題意識や地域での生活についてなど多様なテーマについて意見交換をはかり、多様な価値観についてお互いに情報交換をし、学ぶ会を実施する。	100,000
柏岡精三記念基金	5	NPO法人 にほんご豊岡あいうえお (兵庫県豊岡市)	外国にルーツを持つ子どもとお母さんのための家庭学習支援事業 日本語がまだ十分でない母親に代わり、子どもの家庭学習を支援する。進学を希望している子どもには教科指導を行う。親子でできるだけ参加してもらい、母親も一緒に日本語や日本の学校のことについて学ぶ。	380,000
柏岡精三記念基金	6	HaLuz (神奈川県相模原市)	理数教育開発事業 東ティモール民主共和国の地方部では、「教員の不足」「教材の不足」等の理由から子ども達に満足な教育を提供することが困難である。当事業では、その教育問題のうち理数教育に焦点を当て支援活動を行う。	80,000
柏岡精三記念基金	7	NPO法人 神戸定住外国人支援センター (神戸市長田区)	外国にルーツを持つ子どもの“ふるさと”体験 神戸市長田区を中心とする街中で育つ外国にルーツを持つ子どもたちは、自然体験をする場を持つ機会が非常に少ない。また祖父母世代が母国にいる子どもも多く、異世代と交流する機会も少ない。一方、神戸市郊外では孤立している高齢者がおり、そういった方々と子どもたちの交流の機会“ふるさと”体験できる場づくりを行う。	460,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
がっこう基金	8	NPO法人 アーシャニアシアの農民と 歩む会 (栃木県那須塩原市)	インド・ウッタールプラデシュ州における農村 学校の包括的農村保健教育強化事業 北インド・U. P. 州の農村住民により運 営され、農村の低所得・低カーストの家庭の 子どもたちが通う村の学校3校の教師の保健 教育能力を高め、学校生活や特別教育活動を通 して、児童生徒が保健の知識や実践を学び、 農村住民の劣悪な健康状態の改善に貢献す る。	500,000
がっこう基金	9	NPO法人 ニランジャンセワサンガ (大阪市西区)	インド教育支援プロジェクト インド北東部、インド国内の中で最も貧困 が深刻なビハール州、ガヤ地域の学校に教科 書や文具、制服など必要な物資を支援するプ ロジェクト。	500,000
がっこう基金	10	NPO法人 地球市民の会 (佐賀県佐賀市)	ミャンマー連邦共和国・シャン州、少数民族 地域における小学校建設および維持管理体制 整備事業 少数民族リショー族が住むカントー村の 小学校を建設する。村民による建設委員会の 組織、維持管理基金創出のための共同農園の 整備など実施し、住民とともに協働事業。	1,000,000
がっこう基金	11	NPO法人 リボン・京都 (京都市中京区)	ラオス国サバナケート県立職業訓練校におけ る海外市場に対応した縫製人材育成の促進 ラオス国サバナケート県立職業訓練校の洋 裁科における洋裁指導の持続的発展ととも に、訓練生および洋裁科教師に対して、日本 など先進国でも通用する洋裁技術と海外市場 の知識を習得させ、海外市場においても対応 できる縫製人材を育成する。	500,000
がっこう基金	12	認定NPO法人 アジア教育友好協会（AE FA） (東京都港区)	ラオス南部チャンパサック県での小学校建設 ラオス南部僻村に5教室の小学校を建設す るとともに、ソフト面の充実をはかり、学校 が村人参加により自立し、維持運営できるよ うにする。日本の学校と姉妹校提携し、日本 の児童の国際理解・経験を深める。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
川嶋昇基金	13	日本ソマリア青年機構 （東京都文京区）	ケニアのソマリア人居住区における治安改善・テロ防止を目的としたユースギャングの社会復帰支援 ワークショップ・ボランティア活動を通じた意識改革およびスキルトレーニングを行うことにより、現地の非行化した若者（ユースギャング）に積極的な社会復帰を促す。	114,270
ストラッフホフ・ファミリー基金 アジア交流基金 徐展堂基金 巽由太郎基金	14	NPO法人 Emergency Japan （兵庫県篠山市）	「Back Home Tomorrow あした いえに かえる」ドキュメンタリー映画上映会、講演会および写真展 アフガニスタンとスーダンにあるEmergencyの病院で撮影されたドキュメンタリー映画の上映会とスタッフの活動報告を聞く。同時に写真展も開催。	(15,000) (15,000) (10,000) (20,000) 60,000
ストリートチルドレン等救済基金	15	社会福祉法人 日本国際社会事業団 （東京都文京区）	カンボジアの貧しい家庭の子供たちへの給食付識字・職業訓練教育と人材育成 カンボジアの都市に暮らす貧しい家庭の子供たちへ、給食付の識字教育・職業訓練教育を提供する。カンボジア人教師を雇い、日本人ソーシャルワーカーが研修を提供することで、子供の家族や地域にも働きかけながら子供が安心して成長できる場を運営する人材を育成する。	1,000,000
ストリートチルドレン等救済基金	16	認定NPO法人 国境なき子どもたち （東京都新宿区）	貧困地域の子ども、および法に抵触した子どもの生活・教育支援 虐待・育児放棄の被害にあった子ども、ストリートチルドレン、法に抵触した子ども・青少年を居住型「若者の家」で保護し、生活・教育支援を実施する。また、虐待・育児放棄、犯罪の予防と地域への意識付けを目的とし、子どもたちの出身地域において、子ども・青少年・父兄に教育・啓発活動を実施する。	1,000,000
ストリートチルドレン等救済基金	17	認定NPO法人 アイキャン （名古屋市中区）	貧う存在ではなく、与える存在に。～マニラの路上の子供たちの挑戦プロジェクト～ フィリピンやマニラにおいて、申請団体が持つ児童養護施設「子どもの家」の子どもたちの通学促進や栄養改善活動、そしてその子どもたち自身による啓発活動を行う。	1,000,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
匿名基金 NO. 17 柏岡精三記念基金	18	NPO法人 国際交流の会とよなか（TIFA） （大阪府豊中市）	ネパール・サクー村自立センターの活性化と 周辺小学校の給食支援 自立センターの手仕事作業（ダガ織り、ミシン）をより活性化するため、不備の出た機器の入替え。教育支援の一つとして、サクー村周辺の小学校の要請を受けて、ミルク給食支援の試行。	(200,000) (20,000) 220,000
岡本史子基金 山内和子記念基金	19	Child Needs Home （愛知県豊田市）	保健教育事業（性教育を実施し、計画的に子どもを産むよう取り組む） 当団体は、ミャンマーのエイズ孤児や貧困にあえぐ子どもたちを人身売買から守り学習支援や職業訓練を行い、自立をサポートする活動を行っている。月経や妊娠のメカニズムを知らない村民が多いことや、育てる経済力がないにも関わらず子どもをたくさん産んでいる状況を改善するために、性教育を行い、家族計画の大切さを伝える活動もしている。2015年度は新たに男性を対象にした性教育を行う。	(50,000) (50,000) 100,000
前田 哲基金	20	NPO法人 日印教育支援センター （京都市左京区）	インドで最も識字率の低い地域にある無料教育校の図書室、理科室の開設と運営 インドで最も識字率の低いビハール州にあるブッダガヤの無料教育校で学ぶ生徒たちが、社会的経済的自立ができる学力をつけるため、図書室、理科室を開設する。そのための設備と図書購入、実験観察の機器類を設置し、確かな学力と科学的実証力を身につける環境整備を行う。	1,000,000
野の花友愛基金	21	学校法人 アジア学院 （栃木県那須塩原市）	アジア農村指導者養成事業、ミャンマー女性学生への奨学金 アジア学院アジア農村指導者養成専門学校には、毎年開発途上国から約30人が入学して農村指導者養成研修に臨むが、その中で特に経済状況の悪いミャンマーの農村から入学予定の女性学生の学業を支えるためにこの奨学金を充てる。	200,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
野の花友愛基金	22	NPO法人 シャブラニール＝市民による海外協力の会 (東京都新宿区)	2015年度全国キャラバン 当会活動国であるバングラディッシュまたはネパールから活動に携わる人を招聘し、現地のことや支援活動について全国を周り講演する。	800,000

環境の保護・保全

26件 8,496,400円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ 環境保護基金	1	山崎川グリーンマップ (名古屋市瑞穂区)	山崎川の在来種保護と昔の様子の聞き取り事業の発展 減り続ける山崎川の在来種を守るために、外来種防除を念頭に置いた地域の子供対象の生き物観察会や調査を、昨年度に継続して行う。6年間続けてきた地域の子供たちによる昔の聞き取り調査は、発表会を開催していったん終了とする。2015年度は、他地域への拡大に向けての活動へシフトする。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	2	北はりま地域づくり応援団 (兵庫県加東郡)	人と自然 共存・共生の森づくり 森の体験活動・障がい児・障がい者の憩いの場の提供と障害者の作業場の開設、森整備による森の資源を活用した農業体験等安全・安心して森活動ができる環境づくりを行う。こうした活動を通して、人と自然の調和、だれもが同じ地域社会で生活するものとして主体的に生き、社会の支え手となることができるユニバーサル社会の構築と資源循環型の森づくりを創造し、持続可能な共存・共生の森づくりを展開する。	400,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	3	一般社団法人 四日市大学エネルギー環境 教育研究会 (三重県四日市市)	地域循環型社会づくり～伊勢竹鶏物語3Rプロジェクト～Part 2 竹林の活用が進んでいない。そこで、竹粉を発酵させて土壌改良剤とすることにより地力の回復が見込める。また、農産物の根の成長促進剤との相乗効果で農産物増加の検証を行い、地域循環社会につなげる。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ 環境保護基金	4	NPO法人 白神山地を守る会 (青森県青森市)	ブナのコンテナ苗の育林と地植えの苗木づくり事業 昨年はブナの種がたくさん採れたので、コンテナ苗づくりを展開し、現在コンテナ苗が5000本ほど育っている。2～3年で山に植えられるので、引き続き手入れをする。また、今年の秋には地植えの種まきを実施し、育林と植林活動を展開する。	881,400
東洋ゴムグループ 環境保護基金	5	NPO法人 竹林救援隊 (岐阜県各務原市)	竹林整備を通じて地域住民とのコミュニティをつくる 地域の竹林の整備を行うとともに、竹林整備講習会を開催して、住民参加の小さなグループコミュニティを構築し、子どもたち・シルバー世代との連携をはかる活動を行う。地域のコミュニティを通じて竹の利用方法等の啓発活動を行う。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	6	環境学習サークルみえ (三重県四日市市)	体験型環境学習プログラムで“地球温暖化防止を伝えます2015”事業 地域イベントや学校、公民館等で“自転車発電体験教室”“省エネルギー教室”“風力発電工作教室”“環境体験教室”を開催して、「省エネルギー」や「地球温暖化防止」の普及啓発を多くの子どもたちを対象に継続実施する。	210,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	7	明るい子どもの会 (大阪市平野区)	里山保全・自然体験会 青少年を中心に参加者を募る。里山の森林再生・保全作業の体験と自然環境の中での実験・観察（生き物探しや水質検査など）を実施。自然環境をいつくしむ心を実体験を通して育む。	200,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	8	権現森自然研究会 (仙台市青葉区)	吉成地域の緑を守り、子供たちに自然の大切さを伝えよう！ 地域の里山『権現森』の自然を守るとともに、子供たちに自然の楽しさ、大切さを伝えるため、地域の子育て支援グループ、保育所、児童館、小中学校等と連携しながら緑の活動の支援を行う。あわせて、市民を対象とした自然観察会を開催する。	155,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ 環境保護基金	9	山田の里グリーンクラブ (神戸市北区)	里山の整備・保全と「山田の里・学習の森」 の運用 永年放置され荒廃している里山を整備・保 全し、棚田を復旧・再生する。「山田の里・ 学習の森」として、地域の小学生・中学生・ 親子の森林環境学習の場として開放し、併せ て指導・サポートを行う。	150,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	10	六甲山を活用する会 (神戸市灘区)	六甲山上の環境整備の新たな担い手づくり・ 2 六甲山上で展開している森林回復調査や散 策路の補修・整備活動に、山麓の市民や学生 など新たなボランティアを動員する。そして、 山上地域の環境保全を持続できる態勢をつく る。	400,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	11	あそあそ自然学校 (富山県新川郡)	放課後児童クラブわくわく出前自然体験&課 外自然体験 放課後児童クラブ対象に施設に赴き、生き 物観察をする出前自然体験とあそあそ自然学 校で自然観察と野外炊飯プログラムを合わせ た1日プログラムを実施する課外自然体験を 行う。	100,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	12	大豊シャクヤクの会 (高知県長岡郡)	耕作放棄地をシャクヤクの花でいっぱいにする活動 耕作放棄地や放置竹林によって荒れた棚田 を保全し、美しいシャクヤクの花が咲く、美 しく豊かな集落をつくるための活動を行う。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	13	NPO法人 イー・ピーイング (大阪市住之江区)	森まなび塾。～森林保全活動を通じて、森林 の地球温暖化対策への貢献を学ぶ～ 奈良県吉野町で、間伐や植林地の保全を行 うとともに、CO ₂ 吸収など森林の多面的機 能を学ぶセミナーや、森林セラピーなど森を 楽しむ体験を行い、都市住民の森林への理解 を深める。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ 環境保護基金	14	NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム (東京都江戸川区)	マイボトルdeゴミ拾い！荒川から始めるエコライフ活動の推進 荒川でのゴミ拾いボランティア参加の際にできるエコライフの実践として、マイボトルを促すキャンペーンを行い、川ゴミ削減について考えるきっかけ、エコライフへの啓発を促進する。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	15	NPO法人 瀬田川リパブレ隊 (滋賀県大津市)	琵琶湖・瀬田川の環境保全、生態系保全活動および広報と次世代へ引き継ぐ活動 琵琶湖は滋賀県はもとより、京阪神1400万人にとって大切な水の源であり、琵琶湖および流出河川瀬田川の環境保全は必要不可欠。この活動を地域住民や各団体との協働により、次世代へ引き継ぐ活動および広報により、綺麗な琵琶湖・豊かな水産資源を取り戻す活動をNPOとして支援する。	500,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	16	NPO法人 環境21の会 (兵庫県明石市)	自然エネルギーと水耕栽培による団地の活性化 地球温暖化が深刻な問題になっている中で、緑化推進と自然エネルギーの活用は重要であり、水耕栽培と炭の啓発・普及をし、同時に地域の活性化を進める。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	17	NPO法人 NPOまちづくり研究所 (佐賀県佐賀市)	ふるさとの里山で自然体験交流事業 小城市三里地区(牛尾山)の耕作放棄地を活用し、世代を超えた地域住民が自然体験を通して交流し、荒廃した里山の活性化をはかる。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	18	里山的暮らしECO TASK TEAM (京都府綾部市)	里山リレーション 超高齢化と荒れ果てていく里山で、村人の力で、こどもたちと孫のためにと、修復し再生した里山がある。綾部市鍛冶屋町「八塚もみじ谷」。こどもたちが遊び、歓声が響く。	250,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	19	NPO法人 阿蘇花野協会 (熊本市東区)	阿蘇花野再生プロジェクト 野焼きや草刈り、草集めを行うことにより、阿蘇の野の花が豊かに咲く草原「花野」を再生し、ハナシノブやツクシマツモトなど絶滅が危惧される草原植物の生育環境を保全する。	400,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ 環境保護基金	20	タンポポ調査・西日本実行 委員会 (大阪市北区)	市民参加によるタンポポ調査・西日本 2015 西日本19府県で市民参加によるタンポポ調査を実施し、在来種タンポポ11種・外来種タンポポ・雑種タンポポの分布状況を明らかにし、外来種の侵入による在来種への影響を解明し、生物多様性を守る取り組みにつなげる。	500,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	21	NPO法人 トージバ (千葉県香取郡)	里山とヒトの共生関係を築く竹資源を活かした新旧“暮らしぶり”の普及啓発事業 竹パウダーを農業や家庭で活かす暮らしぶりの普及をめざし、ローコストな製造機を開発し、パウダーやその発酵作用の利用法を学べる教材やWS、インターン等を通じて竹パウダーの“作り手・使い手・楽しみ手”の裾野を広げる。	200,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	22	海辺工房ひとで (静岡市清水区)	もっと 知ろう！ 海のいきもの 静岡市のこども園や小学校を中心に、身近で採取された海洋生物（うに、ひとで、なまこ、かに等）を持って出前授業を行う。それら生き物と触れ合うだけでなく、クイズやエプロンシアター等を交えて生き物の素晴しさや海洋環境についてわかりやすく説明する。	100,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	23	田毎の月棚田保存同好会 (長野県千曲市)	名勝・重要文化的景観「おぼすて(田毎の月)」の棚田の保全活動 棚田の風情をよみがえらせ、「耕作の継続」による棚田の保全をすすめ、美しい棚田を後世に受け継ぐとともに、農業の大切さ、人と人の触れ合いを深める。	300,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	24	NPO法人 桑竹会 (三重県桑名市)	桑員地区竹林整備による環境保全事業と地域社会の活性化 高齢化と後継者不足で放置竹林が増えている。荒れた竹藪を災害にも強く美しい竹林に整備して里山の保全をはかる。また、竹林の良さと事業内容を知っていただくため住民参加のイベントを開催し地域の活性化に寄与する。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額 (円)
東洋ゴムグループ 環境保護基金	25	NPO法人 Class for Everyone (千葉県浦安市)	廃棄対象パソコンとソーラーパネルをリユースし途上国に届ける 日本企業から廃棄される予定のパソコン200台をリユースし、ソーラーパネルと一緒に途上国の学校に届け、現地におけるITCおよび環境教育を促進する事業。	500,000
東洋ゴムグループ 環境保護基金	26	NPO法人 棚田LOVER's (兵庫県神崎郡)	棚田エコ学園 生き物コース～生物多様性活動戦略の実現～ 当法人が策定した生物多様性活動戦略に基づき、その実践活動を展開する。棚田とその周辺の都市・農村をフィールドに、人がつながり、夢を語り合う環境学習の実践・学びの場を提供し、そこでの体験を通して、地域の資源や環境を未来につなぐ人材の育成に取り組む。	350,000

地域社会の活性化

13件 3,346,702円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額 (円)
西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部 地域活性化支援基金 (C)	1	NPO法人 アートアンドアーキテクト フェスタ (大阪市西区)	U-35 Under35 Architects exhibition 2015 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 若くまだ社会と繋がっていない建築家に発表の機会を与える場をつくりたいという想いで企画し、2010年の初回から2015年度は6回目となる。この展覧会を通して、若くして独立し、建築家としての道を選んだ若手建築家たちの登竜門としての位置づけと、社会をどのようにとらえ、何を感じ何を見ているかを間近に感じ取ってもらう場としての発展的な文化活動として、一般の方々にも建築のおもしろさや魅力を伝える場を提供する。	(52,378)
西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部 地域活性化支援基金 (E)			(47,622)	
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金			(200,000)	
西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部 地域活性化支援基金 (E)	2	人と化学をむすぶ会 (兵庫県三木市)	おもしろ環境科学実験 ①小学生から一般の市民まで幅広い参加者と環境や科学に関する実験を行う。 ②学校では経験できないような実験をやさしくおもしろく行う。 ③参加者が在住する地域へ出向いて行う。	300,000
				100,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	3	一般社団法人 コミュニティマネジメント 協会（CMA） （大阪市東淀川区）	あんしんドアセンサーによるコミュニティ・ ケア事業2015 高齢者等の孤立・孤独死防止を目的とした 簡便で安価な安否確認ドアセンサー、公共施 設等による中継連絡体制、地域コミュニティ 連携の3つのセーフティネットによる見守り システム運営事業。	300,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	4	千堤寺まちづくり委員会 （大阪府茨木市）	隠れキリシタンの里・千堤寺 魅力発信プロ ジェクト 隠れキリシタンの里である茨木市千堤寺地 区において、地区に残る歴史等を後世に継承 するとともに、地域資源を生かしたまちづく りに取り組むことで、地域の活性化をめざす。	200,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	5	大阪ごみ減量推進会議 （大阪市中央区）	資源集団回収の参加者増加策の研究 大阪市港区磯路地域活動協議会地区におけ る集団回収の約25%におよぶ未参加者の参 加行動を促進するための実践的調査活動。	100,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	6	IWF実行委員会 （大阪市旭区）	ワークショップフェスティバル・ドアーズ9 th ～大阪の人材をつなぐワークショップの見本市～ 古典芸能から最新アートまで様々なワークシ ョップが100種類！ 市民講師・コーディネ ーターによる文化体験プログラム。	500,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	7	社会福祉法人 大阪ボランティア協会 （大阪市中央区）	ケーススタディ集「学生と地域の“ホンネ” を用いた大学ー地域連携の推進 地域コミュニティと大学の資源との調整を 行ってきた大学ボランティアセンターのコー ディネーション機能に着目し、地域社会と大 学との関係構築のヒントを探るためのケース スタディ集の作成・活用。	300,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	8	アートエリアB1 （大阪市北区）	鉄道芸術祭vol.5「The third view ～新しく多様な視界」（仮） 公共空間である駅コンコースの立地を活か し、”鉄道・文化芸術・中之島”をテーマに 多彩なプログラムを展開する企画展第5弾。 美術、演劇、言葉、音に続き、「第三の視界 （風景・景色、視覚・視点）」をテーマにし た企画展。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
だいしんビジネスふれ あいスマイル基金	9	住みよいまち&絆研究所 （大阪市中央区）	古写真活用「絆」プロジェクト 昨年まで実施してきた古写真活用プロジェクトをさらに発展させるため、地域ごとに古写真募集の仕組みをつくり、付加情報として人々の思い出が合わさることで過去と現在を結びつける。また地域の小学生からお年寄りまでが、古写真を活用した活動に参加してもらう機会をつくり、古写真を使った絆づくり事業の新展開をはかる。	194,702
大阪商工会議所第21 代会頭佐治敬三顕彰 基金	10	おんらく市場 （京都市左京区）	音楽ワークショップでつなく小地域交流事業 地域住民の交流と文化体験の機会として、教育・福祉施設などの協力を得て、楽器の工作と演奏会などの音楽ワークショップを開催し、参加者の交流から地域活性化につなげる。	200,000
柏岡精三記念基金	11	傾聴同好会 （三重県四日市市）	傾聴普及による地域見守り活動 四日市市31万市民に向かって、傾聴の第一人者をお迎えして傾聴は身近なコミュニケーションであることを知ってもらう機会を、市の集まりやすい会場で知識と体得で生活に活かしてもらう企画。当会にとっても、10周年という輝かしい柱にするもの。	102,000
柏岡精三記念基金	12	認定NPO法人 共存の森ネットワーク （東京都世田谷区）	奈良県川上村高原地区 伝統・知恵継承のためのガイド資料作成 当地区は人口の減少が著しく、伝統や知恵の継承は早急に必要である。地区への転入者・来訪者に対する情報提供のため、地域の方への調査を基にしたガイド資料を作成する。	250,000
柏岡精三記念基金	13	Ki s s s h-K i s s s s s s s h 映画祭実行委員会 （和歌山県和歌山市）	K i s s s h-K i s s s s s s s h映画祭 2015 K i s s s h-K i s s s s s s s h映画祭2015は映画を通じて和歌山の美しい風土を発信することが目的。お昼は数軒の空き家や空き施設で自主制作映画の上映、トークイベント、加太文化の展示またそれらを鑑賞しながら、加太のまち歩きをして楽しんでもらう。夜は野外特設スクリーンをメイン会場にし、夜は星空の下、海のすぐそばで選りすぐりの映画を上映する。	300,000

震災復興支援

24件 28,567,000円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額(円)
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野1	1	NPO法人 遠野山・里・暮らしネット ワーク (岩手県遠野市)	被災地の手仕事 EAST LOOP スキルアッププロジェクト 2013年度、2014年度に続き、EAST LOOP 事業のスキルアップとともに現地法人へ完全移管運営。そのための環境整備等自立支援のための活動を行う。	4,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野1	2	NPO法人 サンガ岩手 (岩手県盛岡市)	大槌の風を染めるプロジェクト ～地域資源を生かした藍染事業と現地スタッフの雇用開発～ 「被災地で藍を育てる」～藍の栽培から染色、手芸品制作までを1年間のプロジェクトとして実施する～ 現在のサンガ岩手の支援者にも藍栽培のオーナーを募り、藍の成長記録や収穫、染色イベントに参加してもらい、藍染グッズを還元することで、被災地と支援者をつなぐ地域の人材と資源を生かした新しい形のコミュニティ事業を行う。	4,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野1	3	NPO法人 巨理いちごっこ (宮城県巨理郡)	被災地における継続可能なコミュニティ再生プロジェクト 被災地はコミュニティの創出と崩壊を繰り返し震災から4年、生活を立て直すべく住民は様々な面で疲弊してきている。その一方で従前とは違った地域内外の新しいつながり・支えあいが生まれてきている。今までの地域のつながりを大切にしつつ、新しい形で地域コミュニティを創出継続するために、自身で資金確保・雇用創出を見出しながら、地域コミュニティのプラットフォームをめざす。	3,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野1	4	NPO法人 遠野まごころネット (岩手県遠野市)	岩手県被災地に設置した「大槌たすけあいセンター」でのコミュニティづくりと「なりわい」づくり事業 東日本大震災発生により、被災地のコミュニティが崩れ、復興も時間がかかる中、新たな希望を見出し難いまま被災地域から若者の人口流出が続いている。このため、小さい仕事をつくり、自分たちで助け合っていくことができるよう支援活動を行う。	3,500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野1	5	一般社団法人 ワタマスマイル (宮城県石巻市)	被災女性の就労支援と被災高齢者への配食サ ービス・見守り支援事業 東日本大震災で職を失った女性に再び就労 の場を創出するとともに、仮設住宅に住む高 齢者に対してお弁当を手作りし、配食する。 同時に、お弁当の配達時に安否確認等の見守 り支援を実施する。	1,500,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	6	NPO法人 SEEDS Asia (神戸市東灘区)	気仙沼市街地における災害公営住宅のコミュ ニティづくり支援 本事業では、市、社協、自治会、NPO等 と連携し、市内第一号の南郷地区災害公営住 宅でのコミュニティづくりを実践し、その知 見を共有することで、他地区での対応に活か す。	1,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	7	NPO法人 wiz (岩手県大船渡市)	岩手県大船渡市、陸前高田市の復興・地域活 性化に関わる若手活動家支援のためのコーデ ィネート事業 地域で奮闘する若手活動家の活動が継続か つ推進するために、若者ネットワークの構築、 インターンシップによる担い手の確保、クラ ウドファンディングにより情報発信・資金獲 得のコーディネートを行う。	1,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	8	NPO法人 みやぎ子ども養育支援の会 (宮城県石巻市)	地域の子育て支援事業（にこにこプロジェク ト：「にこぽろ」） ・子育て中のお母さんの孤立防止、ストレス 解消、研修のための「にこにこサロン」 ・子どもたちが集まって、季節の伝統行事の 継承に取り組みながら遊ぶ「にこにこクラ ブ」を開催して、被災地・石巻の子育てマ マを支援するとともに、大人・高齢者の協 力を得て、地域（コミュニティ）の「子育 て力」を高める。	1,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	9	仮認定NPO法人 青少年育成支援ネットワ ーク (東京都世田谷区)	ユースフォーラムイン岩手 東日本復興支援を目的に次代を担う高校生 を対象とし、「今後のわが町わが故郷復興の あり方」等についての意見交換・協議を行い、 復興の現状を再認識し合い、今後の故郷復興 への意欲の促進をはかる。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	10	NPO法人 福島ライフエイド (福島県福島市)	応急仮設住宅と地域が「おいしい、ありがとう」でつながる福島県東北地域におけるコミュニティ維持・再生事業 福島県東北地区において、仮設住宅の住民のために、生きがいを創出してコミュニティの維持と再生をはかることを目的に、仮設住宅の空き部屋を活用した水耕栽培と、生産された農作物を仮設住宅や地域の住民に還元することを支援する事業。	500,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	11	NPO法人 元気の素カンパニー以和貴 (福島県いわき市)	映画「ふるさとがえり」を見て、「豊かな未来ってなんだっべ？」を語り合う元気の素車座の会 「市民参加型映画」で地域活性化に成功した映画『ふるさとがえり』の上映会＋地域住民協働の芋煮交流茶話会を開催し、地域の課題について世代を超えて対話する場を創出する。また、市民参加映画製作で地域活性化を仕掛け、成功事例を多く持つ「ものがたり法人・ファイヤーワークス」の皆さんとのトーク笑「ショー」も開催。「心の絆」を結ぶ心の復興事業を加速させる。	730,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	12	NPO法人 パワーアップ支援室 (岩手県盛岡市)	被災者の今と未来を支える新たなコミュニティ助成事業（宮田仮設団地自治会との協働） 被災者の相互扶助による健康の増進、複数地域の風習の融合を基にした復興住宅でのコミュニティづくりおよび自治会支援を核とした、被災者の今と未来を支える復興支援事業。	1,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	13	ゴンターズ高原スポーツ少年団 (京都府船井郡)	『双葉町応援隊一絆一』地域との歩み 継続した応援活動：被災者の目線に合わせた活動 ・今回で5回目となる子ども達と地域によるジャガイモ栽培をし、被災地へ届ける。 ・仮設住宅を訪問して、一軒ずつジャガイモを手渡しする。 ・仮設住宅の皆さんと交流活動をする。 ・双葉町との交流事業をする。	250,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	14	NPO法人 とめタウンネット (宮城県登米市)	登米市と南三陸町の女性ネットワークによる 子育ての共助促進事業 震災の影響による子育て機能の低下や沿岸 部より避難してきた子育て中の親の孤独感や 不安感に対応するため、登米市と南三陸町の 女性ネットワークによる子育て支援機能の充 実をはかる各種事業の実施。	500,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	15	アジア子ども基金 (神戸市中央区)	子どもと地域の未来を創る！みんな仲間だっ ちゃプロジェクト 石巻市渡波地区に設立した子ども未来図書 館で、学習サポートを実施する。復興住宅に 引っ越してきた人や地元の人に学習サポート 隊として、子どもたちの勉強を見るとともに 遊び相手になっていただく。	900,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	16	一般社団法人 復興みなさん会 (宮城県本吉郡)	南三陸町コミュニティ再生・復興に向けた町 民活動支援事業 震災からの復興に向け、防災集団移転促進 事業（高台移転事業）等により、新しい居住 環境に移行する住民のコミュニティ形成を支 援するため、話し合いの場づくりや、町民主 体のまちづくり活動を支援する。	1,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	17	大阪大学災害ボランティア サークルすずらん (兵庫県伊丹市)	のだ暮らし体感交流ツアー 被災地岩手県野田村で観光ツアーを行う。 震災から4年たった野田村の復興する今の姿 を体感し、また大学生が現地に訪れることで 村に活気を与える。主な活動は3つで、村民 宅での「民泊」、伝統料理や織物体験を仮設 の人と行う「体験」、そして復興する野田村 の現状を知る「被災地ガイド」を行う。	500,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	18	東北応援ネットワーク WEST JAPAN (京都市西京区)	3. 11こころの灯火プロジェクト2015 東日本大震災被災地で、親しい方を亡くさ れ今なお悲嘆の中にいる皆様へ、灯笼流しを 通じてグリーフケアを行うため、ケアの専門 家を交えて灯笼流しの開催が困難な地域を支 援する。	250,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発 災害からの復興・復旧 活動等支援基金 分 野2	19	NPO法人 鍼灸地域支援ネット (滋賀県甲賀市)	福島県に住む子どもと家族への「鍼灸マッサー ーシ活動」と福島県内鍼灸師への小児はり療 法の指導 福島県内に住む子どもと保護者を対象に、 原発事故のストレス軽減と免疫機能の向上を 目的として、子どもには小児はり、保護者には 鍼灸マッサージを、同一の会場で行う支援 活動。大阪では盛んであるが、東北ではあまり 馴染みのない小児ほりを、福島県在住の鍼 灸師に紹介し、その理論と技術を広める。	400,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分 野2	20	一般社団法人 雄勝花物語 (宮城県石巻市)	雄勝花物語第4章・ハーブとバラの商品開発 事業と若者サポート事業 石巻市雄勝町の震災復興プロジェクト。雄 勝ローズファクトリーガーデンを活動拠点に、 ハーブとバラを活用した製品開発と販売を通 じた被災地復興事業並びに生きづらさを抱え た若者のサポート事業。	1,000,000
東日本大震災復興基 金	21	一般社団法人 ISHINOMAKI 2.0 (宮城県石巻市)	「石巻 まちの本棚」プロジェクト 宮城県石巻市の中央商店街での本を中心と したコミュニティスペースの運営および企画 を、石巻のまちづくり事業を実践する「石巻 2.0」が中心になり、地元有志および東京 から被災地に本を送る「一箱本送り隊」の協 力を得て行う。	500,000
東日本大震災復興基 金	22	一般社団法人 みんなの手 (京都市伏見区)	東日本大震災避難者の相談窓口の開設とこ ころとからだのケアワークショップの実施 京都・関西の避難者に向け、相談窓口を開 設するに加えて、ころとからだのケアワー クショップなどを実施して、避難者の心のケ ア事業を実施する。	937,000
東日本大震災復興基 金	23	NPO法人 聖地のこどもを支える会 (東京都中野区)	平和の架け橋 in 東北 イスラエル・パレスチナと日本の若者が被災 地でのボランティア活動を通じ、彼ら同士、 また被災者との間に「平和の架け橋」を築く。 彼らが被災者とのふれあいや奉仕の体験を通 し、「人間・命・平和」とは何かを考え、共 同生活での思いやりや助け合いの中で、相互 受容と信頼のうちに対立や敵対心を乗り越え ることを学ぶ。	200,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
野の花友愛基金	24	NPO法人 日本国際ボランティアセンター (東京都台東区)	四ヶ浜地域における集落対抗運動会の復活 気仙沼市鹿折地区の四ヶ浜地域において、震災による影響で閉校した浦島小学校にて開催されていた4集落合同の運動会を復活させることにより、同地域に活気を呼び戻すとともに、コミュニティの再構築をはかる。	400,000

健康増進、健全育成の支援

1件 76,633円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪スポーツ振興基金	1	津野げんき倶楽部 (高知県高岡郡)	9人制バレーボール レベルアップ講習会 主に社会人になってからバレーボールを始めた町内の壮年を対象に、バレーボールの基本から学んでもらい、個々のレベルアップをはかる。	76,633

社会福祉の増進

27件 10,980,200円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
ダイダン社会貢献活動基金	1	ミュージック・アトリエ「エコー」 (神戸市灘区)	歌の力で人の交流と地域の活性化をはかるコミュニティ音楽療法活動 高層住宅や町なかに住みながら出不精になった高齢者や、脳卒中後のリハビリが必要な障害者を歌の会に誘い出し、歌唱中心の音楽療法的交流活動で地域の活性化をはかる。	200,000
野の花友愛基金	2	公益社団法人 認知症の人と家族の会 大阪府支部 (大阪市阿倍野区)	認知症の人と家族のための「つどい」の開催と電話相談支援 認知症の人を抱える介護家族に認知症と介護の理解を深め家族同士が助け合いにより、よりよい介護ができるように「つどい」を開催する。福祉専従者や一般市民には認知症について啓発活動を行い、住みよい地域にする活動を応援する。また、「つどい」に参加できない人に対して電話相談により会議家族を支援する。	600,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額 (円)
日産化学大阪福祉基金	3	歌体操介護予防市民塾 (大阪府吹田市)	歌体操を媒体として、認知症者と交流する施設訪問活動 超高齢者時代を迎え、認知症者も激増している。認知症者は物は忘れていますが、心は生きているといわれている。楽しい時は笑い、いやな時は落ち込む。認知症者への心の癒しの部分へ働きかけるのが本活動の目的である。歌体操という昔懐かしい歌を唄いながら心と体をほぐす健康体操である。吹田市内の多くの高齢者介護施設への訪問活動を行う。	200,000
ふれあい基金	4	公益社団法人 家庭養護促進協会 大阪事務所 (大阪市天王寺区)	里親子の縁結びにまつわる事業 里親開拓、養(里)親希望者の調査、養(里)親子委託のアフターケア、養(里)親子の交流事業など、里親子の縁結びにまつわる事業。	200,000
山口淑子友愛基金	5	NPO法人 東京多摩いのちの電話 (東京都国分寺市)	相談員のスキルアップを目指す研修(スーパービジョン)の充実 相談員としてより高い対応スキルと知識を維持するため、約200名の相談員全員が臨床心理士などの専門家に実際の電話対応をモニターしながら指導を受ける研修を継続実施する。	500,000
山口淑子友愛基金	6	NPO法人 認知症予防サポートネット (兵庫県西宮市)	地域に密着した認知症予防啓発事業 認知症高齢者が急増しており、大きな社会的課題となっている。そこで、地域に密着して活動を行っている団体との協働で、認知症予防につながる啓発講座を行い、継続する態勢につなげることを目的とする。	500,000
よし子高齢者問題基金	7	ほっと吹田 (大阪府吹田市)	「介護に携わる人、介護される人とともに」 「心を軽くしよう」 ①参加者同士の座談会で介護情報を共有して、心を軽くしよう ②介護ストレス相談によって、心を軽くしよう	100,000
山口淑子友愛基金	8	一般社団法人 細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会 (京都市北区)	(仮称) 守ろう!健康!育もう!未来!子ども元気フェスタ(世界髄膜炎デー呼吸イベント) 細菌性髄膜炎をはじめとするVPD(ワクチンで防げる病気)予防接種等で守れるのちと健康。育める子どもたちの未来を啓発するイベント。	250,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
山口淑子友愛基金	9	NPO法人 ささしま共生会 (名古屋市中区)	路上生活者を対象とした医療相談事業 野宿者、居宅生活者（野宿者から居宅生活へ移行した人）を対象に、月に一度医療相談を実施する。内科医、歯科医、歯科衛生士、管理栄養士、精神保健福祉士が相談者の健康状態を診断し、必要に応じて紹介状を発行。相談者の健康維持はもちろん、医療機関や福祉制度活用への橋渡しにもなり、相談者の生活の質的向上が期待できる。	1,000,000
山口淑子友愛基金	10	介護の応援 ひとの駅・神石 (堺市堺区)	地域住民のための「(介護) おしゃべり交流広場」の開催 地域の高齢者や介護者を対象に「介護やシニアの関心事」をテーマにした「おしゃべり交流広場」を定期的で開催し、地域のひとが知り合いを増やし、いざという時、地域で支えあうネットワークをつくる。	150,000
山口淑子友愛基金	11	NPO法人 チットチャット (大阪市中央区)	障がい者(児)のためのイルカふれあい体験ツアー 障がい者(児)とそのサポーターが、イルカとのふれあいや野外での自炊などの活動を通して、日常と異なる環境でさまざまな体験をし経験を積むなかで、喜びを感じ、達成感を味わいながら自立心を養い、積極性を育む。	350,000
山口淑子友愛基金	12	NPO法人 看護アカメディア幸 (広島県廿日市市)	在宅療養中の家族のレスパイトケアのためのボランティア派遣および育成事業 自宅で家族を介護している人に、自分自身のための時間が取れるように、その人が留守の間、療養者を見守るボランティアとして、看護師あるいは介護経験のある人々を2人1組で家庭に派遣するとともに、ボランティア研修事業も行う。	800,000
山口淑子友愛基金	13	NPO法人 レット症候群支援機構 (大阪府枚方市)	レット症候群患者のコミュニケーションツールの機器の普及に関する事業 「重度障がい者用意思伝達装置マイトビー」を購入し、それらを意思伝達が困難なレット症候群患者に2か月単位で貸し出す。患者と家族の意思伝達に有効な装置となり得る可能性があれば、各市の補助金で購入できるように働きかける。	1,000,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
山口淑子友愛基金	14	NPO法人 日常生活支援ネットワーク (大阪市浪速区)	災害発生を想定した地域福祉＜障がい者支援＞ネットワーク事業 災害発生後、地域の福祉をどう立て直していくのか。障がい者児・移動困難者を対象としたさまざまな職域の福祉関係者が共同で想定や発信していく大阪発でのネットワークづくりを実践する事業。	500,000
山口淑子友愛基金	15	ボランティアサークル 老東部フレンド (大阪府東大阪市)	都市部における買物弱者救済のための「買物バス」の運行（ニコニコお出かけクラブ） 東大阪市上小阪地区からイオン東大阪店へ8人乗りワゴン車2台を使って、毎週1回、月4回、1日8便、月32便、月192人を送迎する。対象者は高齢者、超高齢者が中心に、妊産婦や子育て中の母親など。買物困難者の救済とコミュニケーションにより孤立防止が目的。	500,000
山口淑子友愛基金	16	NPO法人 大阪環境カウンセラー協会 (大阪市西区)	みんなで考えよう！環境のこと 障害者環境出前講座 各自治体が、小・中学校向けに作成している環境副読本に準じて、生物多様性、地球温暖化、省エネルギーなどの環境問題の中から、希望される施設がテーマを選択できる。そのテーマに沿って、実験・クイズ・工作などを織り交ぜて、最後に環境人形劇で締めくくる。	100,000
山口淑子友愛基金	17	社会福祉法人 関西いのちの電話 (大阪市淀川区)	広報事業と研修事業 (1) 広報事業（広報誌・事業報告書の発行、公開講座開催、ホームページ掲載、カレンダー製作） (2) 研修事業（グループ研修・毎月20グループ）	200,000
山口淑子友愛基金	18	DAIWA-y a (大阪市阿倍野区)	災害時の聴覚障害者支援のためのDVD作成 聴覚障害者は災害時の警報やテレビ・ラジオなどの放送が聞こえず、情報弱者となり被害者になりやすい。そこで、災害時の支援DVDを作成する。	200,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
山口淑子友愛基金	19	NPO法人 サステナブルネット (浜松市中区)	ひとり親家庭支援講習会事業 地方における、ひとり親家庭の「社会的孤立」「貧困の連鎖」状態から脱却するために、親も学ぶことにより、良い生活をめざす講習会を実施。	500,000
山口淑子友愛基金	20	NPO法人 関西国際交流団体協議会 (大阪市中央区)	外国人母子支援ネットワーク事業 大阪では在住外国人、国際結婚が急増し、外国人母子家庭の社会的孤立が顕在化している。NPO・行政等による協働・連帯を通じたネットワークで彼女らを支援し、外国人母子家庭の社会的孤立を防ぐ。	500,000
山口淑子友愛基金	21	NPO法人 CPサッカー&ライフ エ スペランサ (川崎市中区)	肢体不自由児者コミュニケーションスクール 脳性麻痺、身体障害児者を対象に、障害児者の主体的な社会参加の促進を目的に、「聞く力」「話す力」を身につけ、コミュニケーション力を向上するワークショップを行う事業。	500,000
山崎ハナ・千太郎・文 子子供基金	22	NPO法人 YMCAコミュニティサポ ート (神奈川県横須賀市)	児童養護施設で暮らす子どもたちのための支援活動 横須賀市内の児童養護施設に学生ボランティアを派遣する。学生は、月に1回～数回施設を訪問し、子どもたちの学習補助、遊び相手、イベントのサポート、施設整備のお手伝いなどをする。	156,000
義行、登志子親子基金	23	NPO法人 まきばフリースクール (宮城県栗原市)	自立援助ホームにおける学習支援事業 15歳から20歳までの虐待等で家庭で暮らすことのできない子どもたちが、自立をめざして生活する自立支援ホームにおいて、高校卒業程度認定資格取得や専門学校・大学進学をめざす子どもたちへ学習支援を行う。	500,000
結（ユイ）の世界実行 委員会基金	24	社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団 さ つき園 (大阪府阪南市)	食用廃食油再生燃料化リサイクル事業 地球温暖化の軽減と知的障がい者の授産活動での工賃アップを目的として、食用廃油を軽油代替燃料として再生する事業。	250,000
美知身障者福祉基金	25	一般社団法人 ぐりーん&ぐりーん (大阪府箕面市)	就労継続支援B型の「ぐりーん&ぐりーん」の設備改善事業 障がい者の安全のための床施行の実地および作業台設備事業。	600,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
美知身障者福祉基金	26	みみっとの会 (岡山県笠岡市)	作業所の設備改善事業 聴覚障害児・者の作業所玄関出入口修繕工 事事業。	500,000
美知身障者福祉基金	27	NPO法人 ワークサポート (岡山県美作市)	就労継続支援（B型）施設の整備 当事業所は障害者総合支援法に基づく就労 継続支援（B型）であり、立ち上げから約一 年経つが不足物も多々あり、特に暖房器具は 当初からスタッフが自宅の物を持ち寄り補っ てきたが、障害者の方の中には心臓病・喘息 の方もおられ、寒さは命に関わる方もおられ るため、暖房器具は必要不可欠である。	124,200

奨学金の支給

23件 14,260,000円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
T & S介護人材育成基 金	1	大阪行岡医療大学 (大阪府茨木市)	1名につき奨学金360,000円を学生2 名に給付する。	720,000
T & S介護人材育成基 金	2	大阪府立大学総合リハビリ テーション学類 (大阪府羽曳野市)	1名につき奨学金360,000円を学生2 名に給付する。	720,000
T & S介護人材育成基 金	3	関西福祉科学大学 (大阪府柏原市)	1名につき奨学金360,000円を学生2 名に給付する。	720,000
上田健一奨学基金	4	大阪市立デザイン教育研究 所 (大阪市阿倍野区)	1名につき奨学金400,000円を学生4 名に給付する。	1,600,000
江田直介・静子健やか な青少年育成基金	5	大阪府立視覚支援学校 (大阪市住吉区)	奨学金300,000円を学生1名に給付す る。	300,000
大阪商工会議所 奨学基金	6	大阪市立大学 (大阪市住吉区)	奨学金360,000円を学生1名に給付す る。	360,000
大阪商工会議所 奨学基金	7	大阪府立住吉高等学校 (大阪市阿倍野区)	1名につき奨学金120,000円を学生2 名に給付する。	240,000
大阪商工会議所 奨学基金	8	大阪貿易学院開明高等学校 (大阪市城東区)	1名につき奨学金120,000円を学生2 名に給付する。	240,000
大塚伸二大阪三大学 基金	9	大阪市立大学 (大阪市住吉区)	大阪府内3大学(大阪大学・大阪府立大学・ 大阪市立大学)の理工系学部で、経済的に困 窮した状況で勉学に励む学生1名に奨学金3 00,000円を給付する。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大塚伸二大阪三大学 基金	10	大阪府立大学 (堺市中区)	大阪府内3大学（大阪大学・大阪府立大学・ 大阪市立大学）の理工系学部で、経済的に困 窮した状況で勉学に励む学生1名に奨学金3 00,000円を給付する。	300,000
大塚伸二大阪三大学 基金	11	大阪大学 (大阪府吹田市)	大阪府内3大学（大阪大学・大阪府立大学・ 大阪市立大学）の理工系学部で、経済的に困 窮した状況で勉学に励む学生1名に奨学金3 00,000円を給付する。	300,000
大塚伸二奨学基金	12	大阪市立今宮中学校 (大阪市西成区)	高等学校に進学する学生1名につき 300,000円を学生2名に給付する。	600,000
故宮本久子交通遺児 育英基金	13	公益財団法人 大阪交通災害遺族会 (大阪市天王寺区)	高等学校等に進学する交通遺児1名につき奨 学金240,000円を14名に給付する。	3,360,000
花井耀一奨学基金	14	静岡歯科衛生士専門学校 (静岡県磐田市)	奨学金100,000円を学生1名に給付す る。	100,000
桧基金	15	公益社団法人 大阪聴力障害者協会 (大阪市中央区)	両親が聴力障害であられる子女の育成を助成 する目的で、奨学金240,000円を学生 1名に給付する。	240,000
真泉育英基金	16	秋田県立秋田高等学校 (秋田県秋田市)	1名につき奨学金240,000円を学生4 名に給付する。	960,000
松本ヒロ子奨学基金	17	三重県立桑名高等学校 (三重県桑名市)	1名につき奨学金120,000円を学生5 名に給付する。	600,000
湯浅智江子奨学基金	18	近畿大学 (大阪府東大阪市)	中国からの留学生1名に奨学金 200,000円を給付する。	200,000
篠田重晃障がい者 大学進学助成基金	19	福岡県立小倉高等学校 (北九州市小倉北区)	障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、支給す る。	480,000
篠田重晃障がい者 大学進学助成基金	20	福岡県立柏陵高等学校 (福岡市南区)	障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、支給す る。	480,000
篠田重晃障がい者 大学進学助成基金	21	福岡県立福岡高等聴覚特別 支援学校 (福岡市早良区)	障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、支給す る。	480,000
篠田重晃障がい者 大学進学助成基金	22	京都府立山城高等学校 (京都市北区)	障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、支給す る。	480,000
篠田重晃障がい者 大学進学助成基金	23	京都府立嵯峨野高等学校 (京都市右京区)	障害者で大学進学を希望する学生1名に 480,000円/年を大学在学中、支給す る。	480,000

3. 助成先訪問

助成先団体の活動状況を把握し、今後の財団活動の参考とするため、下記の19団体を訪問した。
(訪問日時順)

NPO法人 キャンサーネットジャパン 大阪事務所(大阪市)
NPO法人 認知症サポートネット(西宮市)
一般社団法人 全国膠原病友の会 大阪支部(大阪市)
NPO法人 ZUTTO(豊中市)
NPO法人 北河内ボランティアセンター(枚方市)
NPO法人 神戸定住外国人支援センター(神戸市)
雄勝花物語実行委員会(宮城県石巻市)
NPO法人 母と子の虹の架け橋(岩手県花巻市)
NPO法人 白神山地を守る会(青森市)
アジア子ども基金(神戸市)
NPO法人 SEEDS Asia(神戸市)
社会福祉法人 関西いのちの電話(大阪市)
認定NPO法人 北の森と川・環境ネットワーク(函館市)
NPO法人 アプカス(函館市)
NPO法人 アゲイン(神戸市)
NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス(神戸市)
NPO法人 教師と子どもの支援活動(泉佐野市)
NPO法人 発見工房クリエイト(川崎市)
医療法人 テイみさと(群馬県高崎市)

4. 普及啓発活動

(1) 大阪コミュニティ財団の集いin 東京

日時 平成27年3月17日 12:00~14:30

場所 主婦会館プラザエフ

参加者 23名

①専務理事の挨拶

②財団の近況報告(事務局)

③助成団体からの成果発表

- ・「カンボジアの貧しい家庭の子どもたちへの給食付識字・職業訓練教育と人材育成」
—ストリートチルドレン等救済基金、滝実出版記念会基金、Koto Syoko, JAPAN
基金による助成—
社会福祉法人 日本国際社会事業団 ソーシャルワーカー 重藤 裕子氏
- ・「多様な主体の連携と市民参加による江奈湾の干潟保全活動」
—東洋ゴムグループ環境保護基金による助成—
NPO法人 OWS 代表理事 横山 耕作氏
- ・「東日本大震災で被災した親子、孤立した高齢者の笑顔を守るプロジェクト」
—東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金分野2 による助成—N
PO法人 笑顔プロジェクト 事務局長 渡辺 賢史氏

(2) 大阪コミュニティ財団の集い in 大阪

日 時 平成27年3月26日 11:00~13:00

場 所 シティプラザ大阪

参加者 26名

- ・理事長の挨拶
- ・財団の近況報告（事務局）
- ・参加者によるスピーチ
- ・講演
「最近の事件を担当して思うこと」 弁護士 三木 秀夫氏

(3) 2014年度助成事業発表会

日 時 平成26年10月9日 13:30~16:45

場 所 大阪商工会議所地下1号会議室

参加者 101名

①助成事業の発表

- ・Kisssh-Kissssssh（きしゅ〜きしゅ〜）映画祭2014
—柏岡精三記念基金による助成—
Kisssh-Kissssssh（きしゅ〜きしゅ〜）映画祭実行委員会
助成金担当 南川 萌氏
- ・こどもひろば初めて体験ツアー2014
—大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金による助成—
こどもひろば 事務局長 鶴飼 聖子氏
- ・フィリピン・ピナツボ火山土石流被災地での就学前教育・社会教育事業
—がっこう基金による助成—
NPO法人 アクセス - 共生社会をめざす地球市民の会
常務理事 森脇 祐一氏
- ・炭と自然エネルギーによる温暖化防止と地域交流
—東洋ゴムグループ環境保護基金による助成—
NPO法人 環境21の会 理事長 竹重 勲氏
- ・外国人母子を社会から孤立させない大阪プロジェクト
—大阪信用金庫ふれあいスマイル基金による助成—
NPO法人 関西国際交流団体協議会 事務局 松本 彩氏

②大阪コミュニティ財団による2015年度助成募集の説明（事務局）

(4) 「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」を活用した助成事業の成果発表会

日 時：平成26年8月1日 13:30~16:30

場 所：フクラシア東京ステーション 会議室H

参加者 68名

①理事長挨拶

②助成事業の成果発表とディスカッション

- ・「被災地における内職プロジェクト」
～現地の雇用創出と地域のコミュニティの構築をめざす～
NPO法人サンガ岩手 理事長 吉田 律子氏
 - ・「岩手県沿岸における地域コミュニティ形成を目的とした生活支援事業」
NPO法人遠野まごころネット 理事長 臼澤 良一氏
 - ・「被災地域におけるコミュニティの再生」
NPO法人巨理いちごっこ 代表理事 馬場照子氏
 - ・「被災地の手仕事 EAST LOOP サステナビリティ現地事務局設立プロジェクト」
NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク 会長 菊池 新一氏
 - ・「空き店舗を活用した避難住民のビジネス・サロンを通じた起業化・雇用創出支援」
認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 元理事 深田 俊雄氏
- コーディネーター
NPO法人関西国際交流団体協議会 理事 有田 典代氏

(5) 社会貢献セミナーの開催

日 時 平成26年11月6日 14:00～15:30

場 所 大阪商工会議所4階402号会議室

参加者 34名

テーマ 「誰もが役割を最大化できる社会をめざして」

NPO 法人スマイルスタイル 代表理事 塩山 諒氏

5. 広報活動

(1) 広告の掲載

- ・大商ニュースに以下の広告を掲載した。

4月10日号 半5段

3月25日号 半5段

(2) 事業報告書・財団ニュース・基金の現況

事業報告・決算報告をまとめた「ANNUAL REPORT 2013」（平成26年度事業報告書）を7月に発行した。財団の活動を記事にまとめた「コミュニティ財団ニュース」は、NO. 50を7月に、NO. 51を9月に、NO. 52を12月に、NO. 53を3月に発行した。事業報告書や財団ニュースは基金寄付者、賛助会員及び財団関係者に配布した。また、基金を種類別にまとめた「基金の現況」（2014年3月31日現在）を4月に発行し、基金寄付者や財団関係者に配布した。

(3) プロフェッショナル・アドバイザーへのPR

当財団の活動を理解してもらい遺贈や基金の設置につなげるため、パンフレット「My 基金・Our 基金で地域社会への貢献」を6月に信託銀行の財務コンサルタント、弁護士、司法書士等約4,200件に送付した。

(4) 後援名義の承認

社会貢献活動を行う以下の事業に、後援名義の使用を承認した。

第14回高齢者生活体カづくりリーダー講座 平成26年4月

第15回天満音楽祭 平成26年8月

第17回全国視覚障害者囲碁大会 平成26年9月

水辺の自然再生共同シンポジウム 平成26年10月

第22回共生・共走リレーマラソン 平成26年12月

第15回高齢者生活体カづくりリーダー講座 平成27年3月

(5) その他

社会福祉法人大阪ボランティア協会主催の「NPO・ボランティアグループのためのレベルアップ講座」(10月5日)で財団の事業内容を紹介するとともに、ワン・ワールド・フェスティバル(2月7~8日)〈事務局：関西国際交流団体協議会〉で財団の概要を記したパンフレットを配布した。

6. 会議

(1) 理事会

第1回理事会

日 時 平成26年6月5日 10:00~11:15

場 所 大阪商工会議所501号会議室

- ・平成25年度事業報告書・収支決算書を承認
- ・基本財産の指定を承認
- ・平成25年度末公益目的取得財産残額を承認
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
- ・任期満了に伴う顧問の選任を承認
- ・寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- ・永続助成各基金の助成募集開始可能額の変更を承認
- ・「野の花友愛基金」(特定基金)の助成方法の変更を承認
- ・遺贈にかかる不動産の処分を承認
- ・代表理事の業務執行を報告
- ・業務執行理事の業務執行を報告

第2回理事会

日 時 平成26年9月10日 10:00~10:30

場 所 大阪商工会議所501号会議室

- ・平成25年度末公益目的取得財産残額の訂正を承認
- ・寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- ・基金名称の変更を承認
- ・第1回選考委員会の結果を報告
- ・代表理事及び業務執行理事の業務執行について報告

第3回理事会(決議の省略による理事会)

日 時 平成26年10月30日

- ・第2回評議員会（臨時評議員会）招集の件を承認

第4回理事会

日 時 平成26年11月21日 11:40~12:30

場 所 大阪商工会議所3号会議室

- ・代表理事を選定

第5回理事会

日 時 平成27年3月5日 12:00~13:25

場 所 大阪商工会議所501号会議室

- ・平成27年度事業計画書・収支予算書を承認
- ・平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて承認
- ・平成27年度助成事業を承認
- ・寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- ・基金の名称の変更を承認
- ・賛助会員及び賛助会費規程の変更を承認
- ・謝金等に関する内規の変更を承認
- ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
- ・任期満了に伴う事務局長の委嘱を同意
- ・代表理事及び業務執行理事の業務執行について報告
- ・公益法人認定法に基づく内閣府立入検査結果について報告

(2) 評議員会

第1回評議員会

日 時 平成26年6月20日 15:15~16:15

場 所 大阪商工会議所404号会議室

- ・任期満了に伴う監事を選任
- ・辞任に伴う評議員（一人）を補欠選任
- ・遺贈にかかる不動産の処分を承認
- ・平成25年度事業報告書／平成25年度収支決算書／平成25年度末公益目的取得財産残額／寄付の受け入れ及び新設基金の設置について報告

第2回評議員会

日 時 平成26年11月21日 11:30~11:40

場 所 大阪商工会議所3号会議室

- ・辞任に伴う理事（一人）を補欠選任

第3回評議員会

日 時 平成27年3月20日 15:15~16:15

- ・辞任に伴う評議員（一人）を補欠選任
- ・平成27年度事業計画書／平成27年度収支予算書／平成27年度資金調達及び設備投資の見込／平成27年度助成事業／寄付の受け入れ及び新設基金の設置／公益法人認定法に基づく内閣府立入検査結果について報告

(3) 選考委員会・選考部会

第1回選考委員会

日 時 平成26年7月18日 16:00~17:00

場 所 大阪商工会議所404号会議室

- ・2015年度（平成27年度）の助成金等の支給に関する方針及び方法を承認
- ・選考委員の担当分野を承認

第2回選考委員会

日 時 平成27年2月9日 10:00~12:45

場 所 大阪商工会議所6階ニューコクサイ

- ・2015年度（平成27年度）助成申請書を審議し、理事会へ上程する採択案を決定

選考部会

（「芸術・文化の発展・向上」、「奨学金（篠田重晃障がい者大学進学助成基金）の支給」分野）

日 時 平成27年1月26日 12:00~14:00

場 所 大阪商工会議所特別会議室A

- ・2015年度（平成27年度）助成における「芸術・文化の発展・向上」分野及び「奨学金（篠田重晃障がい者大学進学助成基金）の支給」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「環境の保護・保全」分野、「地域社会の活性化」、「健康増進、健全育成の支援」分野）

日 時 平成27年1月26日 15:00~17:00

場 所 大阪商工会議所特別会議室A

- ・2015年度（平成27年度）助成における「環境の保護・保全」分野及び「地域社会の活性化」並びに「健康増進、健全育成の支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「医療・医学の研究、医療患者支援」分野、「社会福祉の増進」分野）

日 時 平成27年1月29日 10:00~12:30

場 所 大阪商工会議所501号会議室

- ・2015年度（平成27年度）助成における「医療・医学の研究、医療患者支援」分野及び「社会福祉の増進」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「青少年の健全育成」分野、「社会教育・学校教育の充実」分野）

日 時 平成27年1月30日 15:00~17:00

場 所 大阪商工会議所404号会議室

- ・2015年度（平成27年度）助成における「青少年の健全育成」分野及び「社会教育・学校教育の充実」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「震災復興支援」分野）

日 時 平成27年2月2日 15:00~17:00

場 所 大阪商工会議所404号会議室

- ・2015年度（平成27年度）助成における「震災復興支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（「多文化との共生、開発途上国への支援」分野）

日 時 平成27年2月2日 12:00~14:30

場 所 大阪商工会議所404号会議室

- ・2015年度（平成27年度）助成における「多文化との共生、開発途上国への支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(4) 監査

会計監査人による外部監査

平成26年5月13日（於：当財団事務所）

監事による監査

平成26年5月19日（於：大阪商工会議所501号会議室）

7. その他報告事項

(1) 登記事項

平成26年6月30日 評議員、監事の変更登記、会計監査人の重任登記

平成26年12月1日 代表理事の変更登記

平成27年3月25日 評議員の変更登記

(2) 届出事項

内閣総理大臣あてに、次の書類を電子申請により提出した。

平成26年6月5日 平成25年度事業報告書等の提出

平成26年7月3日 変更届（監事、評議員）の提出

平成26年12月5日 変更届（代表理事）の提出

平成27年3月20日 平成27年度事業計画書等の提出

(3) 内閣府による検査

平成26年12月19日に公益法人認定法に基づく内閣府立入検査があった。

8. 賛助会員

大阪コミュニティ財団の運営は、財団の趣旨・目的に賛同しご協力頂いている賛助会員の皆様のご好意に支えられている。

2015（平成27）年3月31日現在 会員数 法人会員42、個人会員11

法人・団体		<五十音順・敬称略>
有限責任あずさ監査法人	有光工業株式会社	稲畑産業株式会社
株式会社インターグループ	近江産業株式会社	大阪ガス株式会社
一般社団法人大阪銀行協会	大阪信用金庫	大阪タイプオフ印刷株式会社
株式会社大阪取引所	株式会社川本倉庫	がんこフードサービス株式会社
関西電力株式会社	協同組合関西ファッション連合	近畿日本鉄道株式会社
近畿税理士会	株式会社クボタ	京阪電気鉄道株式会社
公益財団法人公益法人協会	コスモ建物管理株式会社	株式会社サクラクレパス
サラヤ株式会社	サトリホールディングス株式会社	株式会社シェル石油大阪発売所
塩野義製薬株式会社	シャープ株式会社	白山殖産株式会社
株式会社心齋橋ミツヤ	大同生命保険株式会社	大和ハウス工業株式会社
タカラベルモント株式会社	株式会社竹中工務店	辰野株式会社

東果大阪株式会社
阪和興業株式会社
株式会社三井住友銀行

日本生命保険相互会社
日立造船株式会社
株式会社三菱東京UFJ銀行

阪急電鉄株式会社
株式会社萬栄
株式会社りそな銀行

個人

大野 隆夫
永野 勝
渡部 澄子

奥平 昇郎
西川 典男

尾崎 公子
藤本 久幸

佐々木健二
堀川 浩介

清水 義昭
松室六兵衛

以 上